

発行物紹介

パンフレット「発見! エコテク」作成



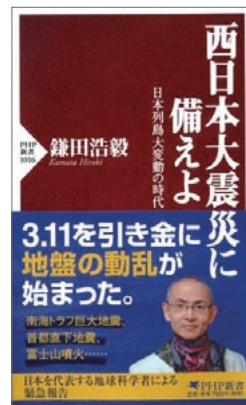
日建連環境委員会保全技術部会では、建設業が自然環境を『守り』ながら『創る』技術を生み出し、安全・安心で快適な生活を営むための社会基盤整備を担い、保有する環境技術（エコテク）で環境保全や社会貢献に取り組んでいることを広く紹介するため、パンフレット「発見! エコテク」を作成した。

パンフレットでは、山、海、街など身近な場所で使われているエコテクを紹介し、「どうして必要

なのか」「どんなエコテクなのか」を一事例ずつカード形式で説明している。

子供達が、地図を持って家族や友達と探検しながら、さまざまなエコテクを発見したり、体験したりしてもらう手引きになることも期待している。

本件に関する問い合わせ等
(一社) 日本建設業連合会 環境部
Tel.03-3551-1119 (環境部直通)



西日本大震災に備えよ

日本列島大変動の時代

著者：鎌田浩毅（カマタ・ヒロキ）
税込価格：842円（本体価格780円）
発行：(株) PHP 研究所
発行日：平成27年11月13日
仕様：新書判・115ページ
ISBN 978-4-569-82784-1

著者は、テレビ、ラジオ、雑誌などで火山をわかりやすく伝えている火山学・地球科学・科学コミュニケーションを専門とする京都大学大学院教授である。

本年3月11日で発生5年目を迎える東日本大震災（以下「3・11」）。筆者は本書で、この震災が「寝ている子を起こして」しまったようなものと指摘。しかも、「千年ぶり」に起こしてしまったため、地下にまだ溜まっているエネルギーが地震を起こしながら、今後も解放される可能性が高い「大地変動の時代」（千年ぶりの地盤の動乱であり、日本民族に大きな試練をもたらすもの）が到来した。そして「3・11」が終わりではなく、これらエネルギーが南海トラフ巨大地震や首都直下型地震な

どを引き起こすことは確実に、「大地変動の時代」を生き抜くために必要なことを、地球科学的だけでなく政治・経済・外交など全てに共通する「変化に対する知恵」としてわかりやすく解説している。

特に最後の第六章で著者は、地震や火山噴火には「短い災害と長い恵み」がある。これからはこれまでのやり方は通用しないが、絶えず怯えてビクビクしながら暮らすのでは、人生が楽しくない。大地震が発生してもその数分間、家具を固定するなど大ケガをしないようにして「短い災害」をやりすごせば、私たちの営みに必要な豊かな土壌と水の湧き出す広大な土地など「長い恵み」が享受できるとしている。ここに著者の思いが詰まっているように感じる。